

第49週（令和元年12月2日から12月8日まで）の集計結果

【今週の傾向】

○インフルエンザは、小児科定点あたり13.9人（先週：第48週 定点あたり7.9人）、インフルエンザ定点あたり11.6人（先週：第48週 定点あたり6.4人）と、双方とも大幅に増加し、いずれも注意報レベル（開始基準値：定点あたり10.0人）となりました。感染経路は接触・飛沫感染です。

○感染性胃腸炎は、定点あたり6.7人で、先週（第48週 定点あたり7.6人）より減少しました。感染経路は、経口・飛沫感染です。

○水痘は、定点あたり0.9人で、先週（第48週 定点あたり0.6人）より増加しました。感染経路は空気・飛沫・接触感染です。

○A群溶血性連鎖球菌は、定点あたり5.2人で、先週（第48週 定点あたり5.7人）より減少しました。感染経路は接触・飛沫感染です。

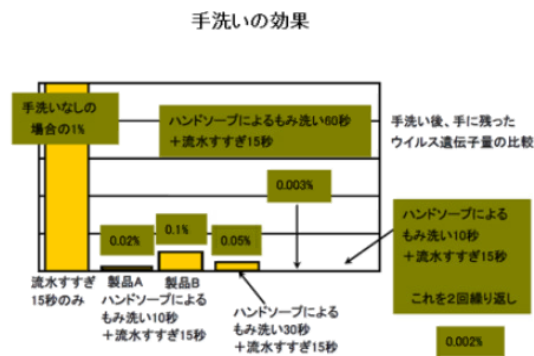
○手足口病は、定点あたり3.9人で、先週（第48週 定点あたり4.9人）より減少しましたが、警報レベル（開始基準値：定点あたり5.0人、終息基準値：定点あたり2.0人）が続いています。感染経路は経口・飛沫・接触感染です。予防には、手洗い、咳エチケットが有効です。

○百日咳の報告が3件ありました（7歳男児、8歳男児2名）。

☆家庭、通園通学先、職場等で、手洗い、咳エチケット、排泄物・吐物の適切な取り扱い（消毒）等を励行し、感染の拡大を防止しましょう。

○効果的な手洗いの方法

「石けんを充分泡立てた後すすぐ」を2回繰り返すと効果的です。



出典元：東京都健康安全研究センター 「ノロウイルス対策緊急タスクフォース」

- ・第48週：11月25日から12月1日まで
- ・第49週：12月2日から12月8日まで
- ・小児科定点：八王子市内 小児科14ヶ所 都内 264ヶ所
- ・インフルエンザ定点：八王子市内 小児科11ヶ所、内科7ヶ所
- ・東京都基幹及び小児科病原体定点医療機関：都内43ヶ所

【東京都の感染症発生状況】

○現在、東京都ではインフルエンザ、水痘、麻疹、風しん、A群溶血性連鎖球菌咽頭炎の感染症に注意が必要です。

- 東京都感染症情報センター
- ・「東京都の感染症発生状況」
http://fdsc.tokyo-eiken.go.jp/international_ja/

○インフルエンザの流行が開始しました。

- 東京都感染症情報センター
- ・「東京都インフルエンザ情報 第8号」
<http://fdsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/flu/2019/Vol22No8.pdf>
- ・「インフルエンザの流行状況」
<http://fdsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/flu/flu/>

○水痘に注意しましょう。

- 東京都感染症情報センター
- ・「感染症ひとくち情報 水痘の報告数が増えています！」
<http://fdsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/chickenpox/hitokuchi-joho.pdf?20191205>
- ・「水痘の流行状況」
<http://fdsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/chickenpox/chickenpox/>

○都内では、麻疹の届出が2019年1月から12月1日までに121件ありました。麻疹に注意しましょう。

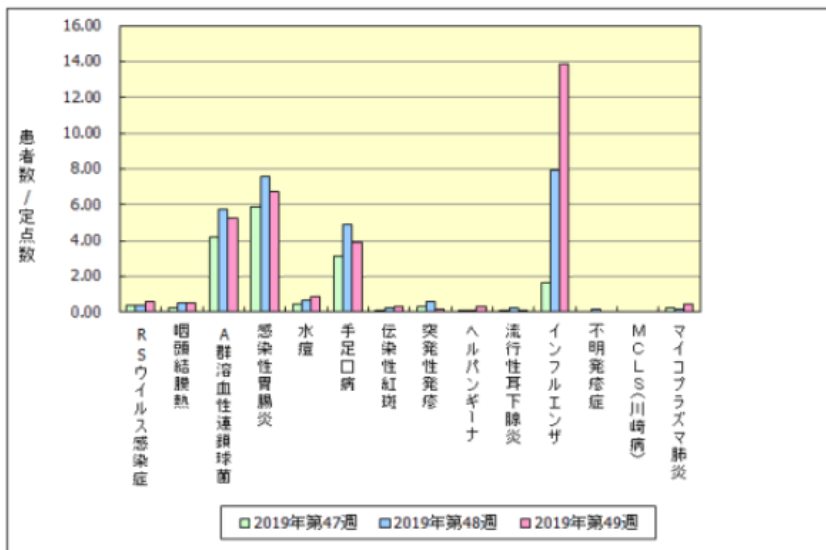
- 東京都感染症情報センター
- ・「感染症ひとくち情報 麻疹に注意しましょう！」
<http://fdsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/measles/hitokuchi-joho.pdf?20191003>
- ・「麻疹の流行状況」
<http://fdsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/measles/measles/>

○被災地において注意すべき感染症と対策
主に水害関連の感染症について掲載しています。

- 東日本大震災—地震・津波後に問題となる感染症—Version2（日本感染症学会）
http://www.kansensho.or.jp/uploads/files/topics/110328_disaster.pdf
- 「一般家庭における洪水・浸水など水害時の衛生対策と消毒方法」のガイダンス（暫定版）（日本環境感染学会）
http://www.kankyokansen.org/uploads/uploads/files/jsipc/suigaiji_guidance_zanteiban.pdf
- 浸水した家屋の感染症対策について（厚生労働省）
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_00341.html
- 避難所内のトイレの衛生管理について（厚生労働省）
<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000334137.pdf>
- 災害時における避難所での感染症対策（厚生労働省）
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_00346.html

第49週（令和元年12月2日から12月8日まで）の発生状況

感染症法の施行規則の改正に伴い、百日咳は平成30年1月1日から報告方法が変わり、全数報告疾患となったため、発生状況については、[風しん・麻しん・百日咳発生状況](#)をご覧ください。



第49週疾患毎発生状況グラフ

	2019年第44週	2019年第45週	2019年第46週	2019年第47週	2019年第48週	2019年第49週	第1週からの合計
RSウイルス感染症	10↑	6↓	6→	5↓	5→	8↑	547
咽頭結膜熱	8↑	7↓	7→	3↓	7↑	7→	264
A群溶血性連鎖球菌	71↑	47↓	57↑	58↑	80↑	73↓	1,775
感染性胃腸炎	56↓	81↑	78↓	82↑	106↑	94↓	5,177
水痘	18↑	7↓	7→	6↓	9↑	12↑	365
手足口病	49↑	53↑	36↓	44↑	68↑	55↓	2,280
伝染性紅斑	3↑	2↓	2→	1↓	3↑	4↑	472
突発性発疹	6↑	5↓	8↑	4↓	8↑	2↓	244
ヘルパンギーナ	2↑	3↑	1↓	1→	1→	4↑	834
流行性耳下腺炎	1↓	0↓	0→	1↑	3↑	1↓	87
インフルエンザ	13↑	8↓	15↑	23↑	111↑	194↑	7,407
不明発疹症	0→	0→	2↑	0↓	2↑	0↓	22
MCLS(川崎病)	0→	0→	1↑	0↓	0→	0→	4
マイコプラズマ肺炎	7↑	4↓	9↑	3↓	2↓	6↑	80

第49週疾患毎発生状況表

第49週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	不明発疹症	MCLS(川崎病)	マイコプラズマ肺炎
～5ヶ月	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	3	0	1	5	1	3	0	1	0	0	2	0	0	0
1歳	1	1	0	17	0	10	1	1	2	0	7	0	0	0
2歳	1	5	3	11	0	13	0	0	0	0	1	0	0	1
3歳	1	1	4	4	3	10	0	0	0	0	7	0	0	0
4歳	0	0	12	12	2	10	1	0	0	0	9	0	0	1
5歳	1	0	16	10	2	2	1	0	1	0	15	0	0	0
6歳	0	0	12	8	0	2	1	0	0	0	16	0	0	2
7歳	0	0	3	0	3	1	0	0	0	0	21	0	0	0
8歳	0	0	7	2	0	2	0	0	0	0	24	0	0	1
9歳	0	0	5	4	0	1	0	0	1	1	16	0	0	1
10～14歳	0	0	9	11	0	1	0	0	0	0	55	0	0	0
10～12歳											41			
13～14歳											14			
15～19歳	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0
20歳以上	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	18	0	0	0
合計	8	7	73	94	12	55	4	2	4	1	194	0	0	6

第49週年齢別発生状況表